



学校だより



== 令和7年 3月15日 ==

「東京2025デフリンピックから学ぶこと」

教頭 成田 章

2025（令和7）年は、昭和100年にあたります。100年という年数は、非常に長い時間であり、なかなか経験することができない時間です。100年続いていることとして、デフリンピックがあります。デフリンピックとは「デフ+オリンピック」の造語で、デフ（Deaf）は英語で「耳がきこえない」という意味です。デフリンピックは、「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」で、4年毎に開催される国際スポーツ大会です。第1回は1924（大正11）年にフランスのパリで開催され、2025（令和7）年11月15日～11月26日に開催される「東京2025デフリンピック」は100周年の記念大会、日本では初めての開催になります。

身体障がい者のオリンピックであるパラリンピックの初開催は1948（昭和23）年、知的障がい者の国際スポーツ大会であるスペシャルオリンピックスの初開催は1962（昭和37）年であり、障がい者の国際スポーツ大会の中でデフリンピックは最も古い大会になります。ちなみに、国際ろう者スポーツ委員会がパラリンピックに加盟していないため、パラリンピックには聴覚障がい者の種目はありません。

八戸聾学校は1994（平成6）年度まで高等部があり、その頃までは複数の部活動があったのですが、1995（平成7）年度から高等部が青森聾学校に統合され、生徒数が減ったことにより、部活動が陸上部のみになりました。陸上部の部員数は少ないのですが、これまでに八戸市中学校体育大会や東北地区聾学校体育大会で入賞しています。卒業生の中には「東京2025デフリンピック」への出場が有力視されている選手がいます。その方は、本校中学部から陸上を続け、実力を磨き、活躍しています。何事も成果が現れるまでには、目標に向かって一定期間、努力する必要があります。

八戸聾学校は、地域でたくましく生きる人材を育成しています。100周年の記念大会「東京2025デフリンピック」に出場する選手を応援することを通して、目標に向かって努力することの大切さや継続することの大切さを感じてほしいと思います。そして、自分が将来やりたいこと、なりたいことを見つけられるようになってほしいと思います。2025（令和7）年は、中学部2年生が修学旅行で「東京2025デフリンピック」を見学するほか、幼児児童生徒が地域の中で見学や体験などに取り組みます。子ども達たちの未来のために、今後とも保護者の皆さまの本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。



ひなまつり会

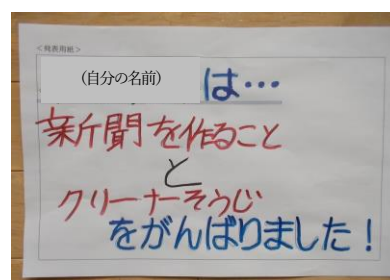
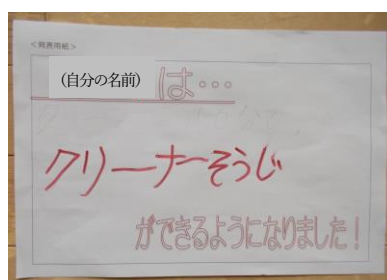
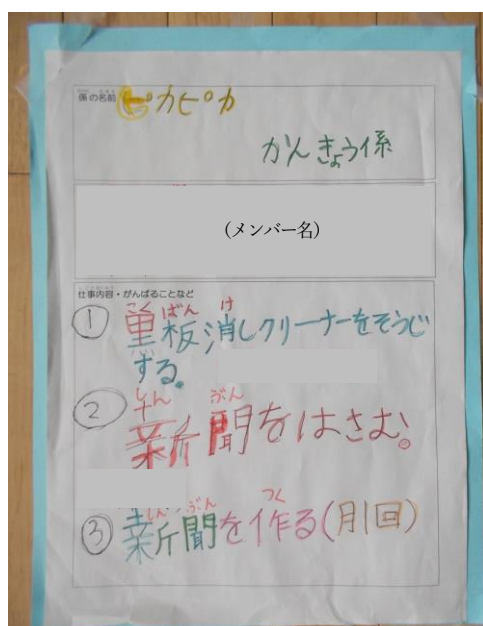


3月3日(月)、ひなまつり会では、ぼんぼりに明りをともしたひな飾りを眺めながら、桜もちを作りました。また、粘土や千代紙を使って、考えながらおひなさまを作りました。



児童総会

2月27日(木)に児童総会が行われました。子どもたちは、みんなのために自分の係を一年間続けることができました。まず、それぞれの係に分かれて、自分の一年間の係活動を振り返りながら、まとめました。そして、全体では、自分ができるようになったこと、頑張ったことをみんなの前で発表し、お互いの成果を伝え合うことができました。



〔写真のピカピカかんきょう係の他には…〕

よくがんばりました!!

キラキラほけん係

…①健康観察カードを配る ②ハンカチ、ティッシュを持っているか調べる ③ロッカーと机の中を整理しているか調べる。

みんな協力ランチ係

…①献立をホワイトボードに書く ②わくわく朝会で食べ物クイズをする。

れんらく係

…①がんばりタイムと昼休みについてホワイトボードで知らせる ②一週間の行事をホワイトボードに書く



卒業生を送る会



3月7日（金）5・6校時に、中学部で「卒業生を送る会」が行われました。卒業の喜びを在校生や教師とともに分かち合いました。また、卒業生の前途を祝いみんなに楽しく過ごしてもらおうと、この日に向けて1年生はいろいろと準備をしてきました。ゲームでは、4種類のお茶の味を当てる「利きお茶ゲーム」や、表情や身体の動きでお題を伝える「ジェスチャー伝言ゲーム」を行い、大いに盛り上がりました。ご卒業おめでとうございます。



←プレゼント贈呈

↓最後に4人揃って笑顔



ノットイージーチーム↓



↓ミサキイージーチーム



春休みの過ごし方について

修了生や卒業生は今年度の学習が終わり、在校生は3月26日に修了を迎えます。この1年を振り返り、頑張った自分に大きな拍手を送りましょう。学校では、春休み中の学習、生活について指導していますが、ご家庭におかれましても、以下の点を一緒に確認しながら、新年度へ向けての励ましとご指導をお願い致します。

<生活について>

- ①規則正しい生活→「睡眠」のリズムと「食事」「運動」のバランスを大切に。
- ②お金の使い方→必要のないお金を持ち歩かない、お金を勝手に使わない。貸し借りしない。
※お金の大切さが分かりしっかり使えるようになるまでは、保護者が把握して管理してあげることが大事です。

<安全について>

- ①お店やゲームコーナーなどには一人で、または、子どもだけで行かない。
※ゲームセンター等では、金銭乱費、恐喝被害等に巻き込まれる恐れがあります。
- ②インターネット、SNSの利用→時間、場所を決める。知らない人と繋がらない。写真を載せない。
※利用について約束を決めましょう。また、子どもがどんな使い方をしているか、何を見ているか把握しましょう。フィルタリングやレーティングマーク（年齢制限）を設定しましょう。



修了・卒業を祝う会



3月7日(金)、寄宿舍食堂で盲聾合同「修了・卒業を祝う会」が行われました。今回初めてレクリエーション形式での会を開催し、ゲームや指導員からの出し物を楽しみました。ゲームでは盲舎生・聾舎生・管理職の先生が混合したチームで交流を深める事ができました。今年度は、中学部生1名、幼稚部生3名が修了・卒業します。新しい門出に幸あれ！！

